

テクノス通信

VOL. 35
Apr.2012

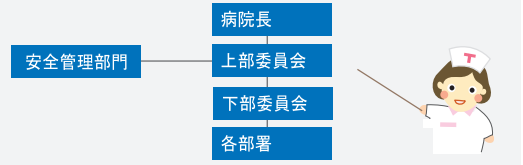


「安全管理の組織体制づくり」

転倒・転落事故をはじめとする医療事故に、医療機関ではどのような組織体制で対応されているのでしょうか。今月号は、組織全体における安全管理部門やその他の組織活動と連携に視点を置いて、4つの病院様の組織体制をご紹介します。

■安全管理の組織体制

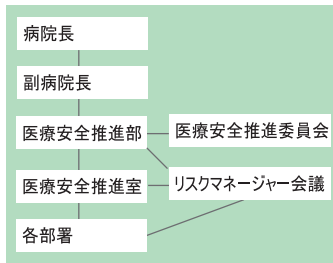
近年、医療機関では安全管理のために、右図のような組織体制を整備されています。組織を構成する部門としては、病院長直属の上部委員会がありその下に下部委員会を設置されることが多いようです。また、組織の要として専任で安全管理を行う部門を設けられる事も一般的になっています。



W 病院様 (800床・特定機能病院)

■全体の組織体制

病院長直属の組織として、副病院長を長とする医療安全推進部があり、その下にゼネラルリスクマネージャーを長とする医療安全推進室がある。医療安全推進部は上部委員会として医療安全推進委員会を運営し、下部委員会として各部署のリスクマネージャーで構成されるリスクマネージャー会議を統括している。



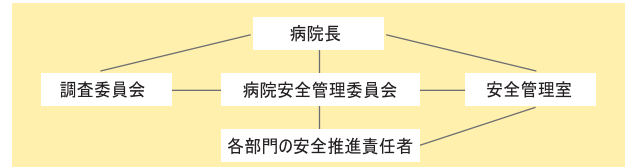
■主な組織活動

- ・医療安全推進委員会：インシデント・アクシデント分析結果の報告と協議
- ・リスクマネージャー会議：各部署への対策周知徹底 / 部署での対策の検討と実施

■安全管理部門

名称：医療安全推進室
 構成：医師 / ゼネラルリスクマネージャー（正副2名を配置）/ 事務など
 活動：安全管理の推進に関する全般 / リスクマネージャー会議の運営及び統括
 連携：各部署から選任されたリスクマネージャーを統括し会議を運営する事により組織横断的に活動し、院内全体の医療安全に関わっている。必要であれば直接現場を訪問し、事例の調査注意喚起を行う。

S 病院様 (700床・一般病院)



■全体の組織体制

病院長に直属する最高意思決定機関として病院安全管理委員会があり、同じく病院長直属の組織として安全管理室がある。病院安全管理委員会は調査委員会運営し、各部門の安全推進責任者を統括する。

■主な組織活動

- ・病院安全管理委員会：安全管理に関する指針の策定やインシデント、アクシデント事例の対策の決定を行う。
- ・調査委員会：重大事故発生時の原因調査、分析、対応策の策定を行う。

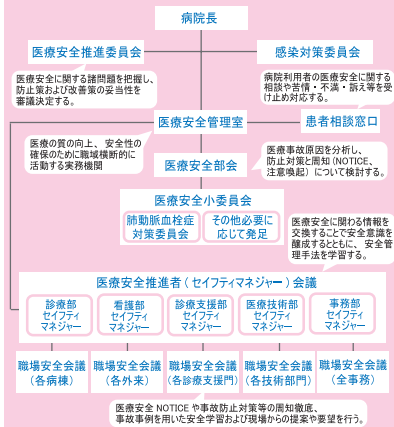
■安全管理部門

名称：安全管理室
 構成：医師 / 医療安全管理者 / 事務
 活動：重大事故の調査 / 院内への情報発信 / マニュアル作成と改訂 / 研修
 連携：各部門の安全推進管理者を通じて他部門との連携を図る。今後は医師との連携強化もしていく考えである。

T 病院様 (450床・一般病院)

■全体の組織体制

安全管理の基幹部として院長直轄の医療安全管理室を設置し、その下に医療安全部会、患者相談窓口、医療安全推進者会議及び職場安全会議が置かれる。また、最高決定機関として医療安全管理委員会があり、必要に応じて医療事故調査対策委員会を開催している。



■主な組織活動

- ・医療安全管理委員会：医療安全に関する諸問題を把握、対策を決定
- ・医療安全部会：事故原因を分析、防止策と周知を検討
- ・医療安全推進者会議：医療安全に関する情報を交換し、安全意識を醸成
- ・職場安全会議：対策の周知徹底、医療安全推進者会議への提案と要望申請

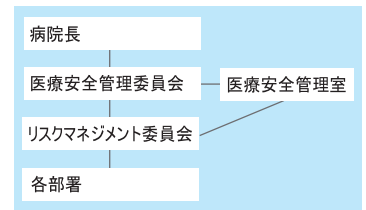
■安全管理部門

名称：医療安全管理室
 構成：副院長 / 専任医療安全管理者 / 医師 / 医療相談員（事務）など
 活動：各委員会活動の運営、事例情報収集と分析、対策の立案と実施、
 連携：医療安全管理室が院内の各部門と関連する組織体制であり、他部門との連携および情報の一元管理が可能。

O 病院様 (300床・一般病院)

■全体の組織体制

病院長の下に病院幹部、医療安全管理者で構成する医療安全管理委員会があり、並行して医療安全管理室を設置している。その他に、各部署より選出したリスクマネージャーで構成するリスクマネジメント委員会がある。



■主な組織活動

- ・医療安全管理委員会：重大なインシデント、アクシデント発生時などに開催し、対策を決定する。
- ・リスクマネジメント委員会：インシデント事例の共有・分析・対策の立案、各部署での対策を検討する。

■安全管理部門

名称：医療安全管理室
 構成：副院長 / 医療安全管理者 / 薬剤管理者 / 医療機器管理者 / 感染管理者など
 活動：リスクマネジメント委員会の運営 / 事例分析・対策の検討 / マニュアルの見直し / 職員研修の企画
 連携：看護部とは看護部リスクマネジメント委員会及び、各病棟でのリスクカンファレンスを通じて密な連携を行っている。